

2015年3月期 第2四半期 決算説明会

2014年11月25日



証券コード: 9060

URL:<http://www.logitem.co.jp>





ベトナムに合併会社を設立へ

3社共同出資により冷凍冷蔵倉庫運営の新会社を設立



名 称	(仮称)CLK COLD STORAGE CO.,LTD.
所 在 地	ベトナム国ビンズン省 (ホーチミン市郊外)
事 業 内 容	冷凍・冷蔵倉庫業等
資 本 金	15百万USD(約17億円)
設 立	2015年1月(予定)
営 業 開 始	2016年1月(予定)

注)画像はロジテムベトナムの既存倉庫(イメージ図)

出資企業



名 称	日本ロジテム(株)	川崎汽船(株)	(株)海外需要開拓支援機構 (クールジャパン機構)
資 本 金 又 は 出 資 金	31億45百万円	754億57百万円	390億円(2014年10月現在)
事 業 内 容	貨物自動車運送事業ほか	海上運送業ほか	投資事業
出 資 比 率	26%	25%	49%



本日の内容

1. 2015年3月期 第2四半期決算の実績

2. 2015年3月期 通期の見通し

3. 今後の取り組み



本日の内容

1. 2015年3月期 第2四半期決算の実績

2. 2015年3月期 通期の見通し

3. 今後の取り組み



2015年3月期 第2四半期のポイント

営業収益は2.7%増収(前年同期比)、 利益は外部委託費の上昇や倉庫稼働率の低下により損失計上

1. 既存得意先の取扱いが拡大、前期の期中に受注した得意先が寄与【増収要因】
2. トラック不足、燃料価格の高止まりによる外部委託費の増加【減益要因】
3. 一部既存得意先の取扱量増減への対応にタイムラグが発生したこと、および契約終了の得意先があったこと等による倉庫稼働率の低下【減益要因】

国内3PL事業強化の取り組みが進展

1. 得意先のニーズに対応するため、グループ初進出エリアとなる群馬県伊勢崎市、三重県亀山市に拠点を開設
2. 当社グループ最大級の面積となる拠点(埼玉県比企郡吉見町)の開設を決定
3. 外的要因によるコスト増を背景に、受託料金単価の値上げを要請
4. 地域別管理体制の確立による業務の最適化・効率化の推進

海外事業を強化

1. ベトナム国内における食品物流事業の拡大
2. ベトナムに冷凍冷蔵倉庫運営を目的とした合弁会社の設立を決定
3. 商流を活かした物流業務への取り組み



2015年3月期 第2四半期決算の概要

(単位:百万円)

	実績				計画(2014年5月15日発表)		
	14/3期 上期	15/3期 上期	増減	増減率	15/3期 上期	増減	増減率
営業収益	18,800	19,309	508	2.7%	20,000	-690	-3.5%
営業利益又は 営業損失(△)	186	△135	-321	—	160	-295	—
(同利益率)	1.0%	-0.7%	-1.7P		0.8%	-1.5P	
経常利益又は 経常損失(△)	142	△58	-201	—	170	-228	—
(同利益率)	0.8%	-0.3%	-1.1P		0.9%	-1.2P	
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	37	△98	-135	—	50	-148	—
(同利益率)	0.2%	-0.5%	-0.7P		0.3%	-0.8P	

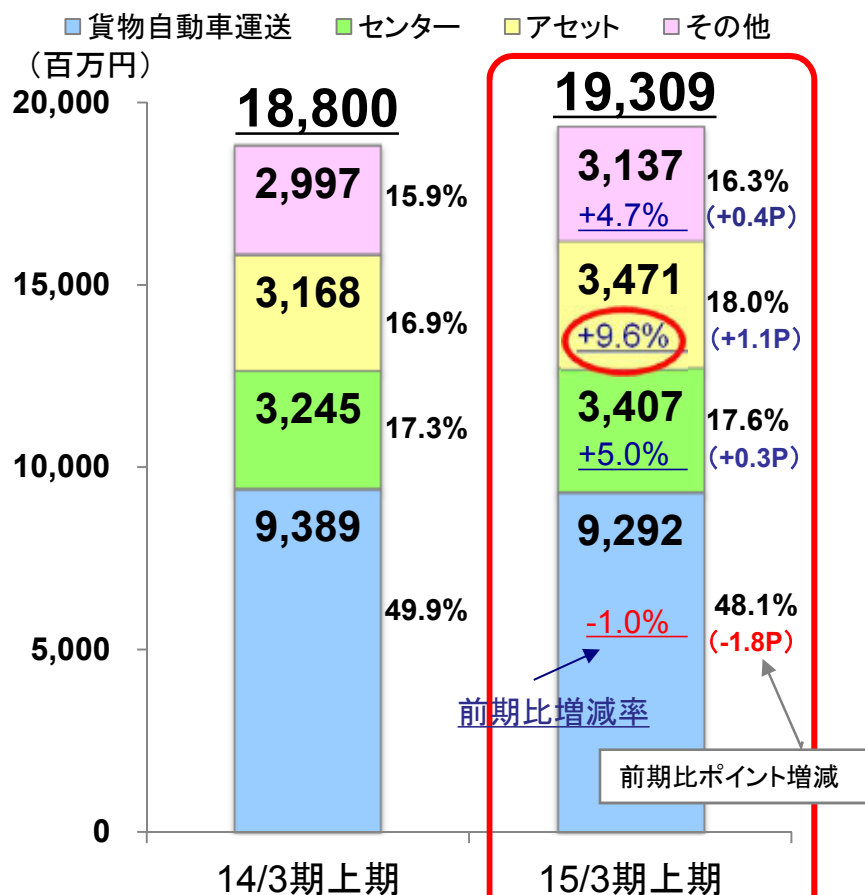
主要為替レート(TTM)	14/3期上期	15/3期上期
VND(ベトナムドン)	1VND=0.00457円(1円=219VND)	1VND=0.00484円(1円=207VND)



セグメント別営業収益(事業の種類別)

アセット事業の収益が9.6%増加(前年同期比)

営業収益



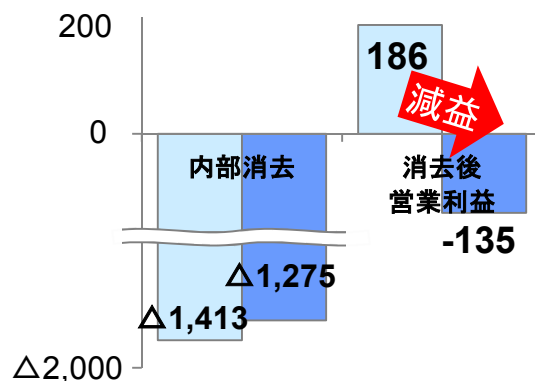
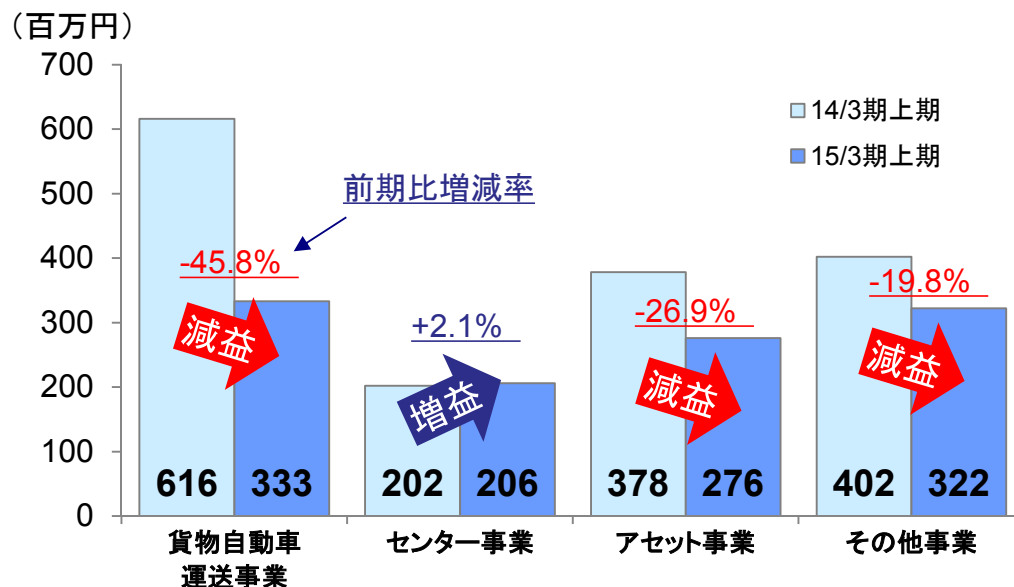
セグメント	営業収益の主な増減要因
貨物自動車運送事業	◆ 既存得意先の契約終了 [日本ロジテム] ◆ 既存得意先の取扱いの減少 [日本ロジテム] [LOGITEM VIETNAM NO.2] [LOGITEM THAILAND]
センター事業	◆ 既存得意先の取扱いの増加 [日本ロジテム] [LOGITEM VIETNAM NO.2] [LOGITEM VIETNAM CORP.]
アセット事業	◆ 前期中に新設・拡張した拠点の通期寄与 ◆ 既存得意先の取扱いの増加 [日本ロジテム]
その他事業	◆ 大口施工案件の受注 [ロジテムエンジニアリング] ◆ 物品販売の増加 [L&K TRADING]



セグメント利益(事業の種類別)

センター事業は増益、ほか3つの事業は減益

セグメント利益



注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

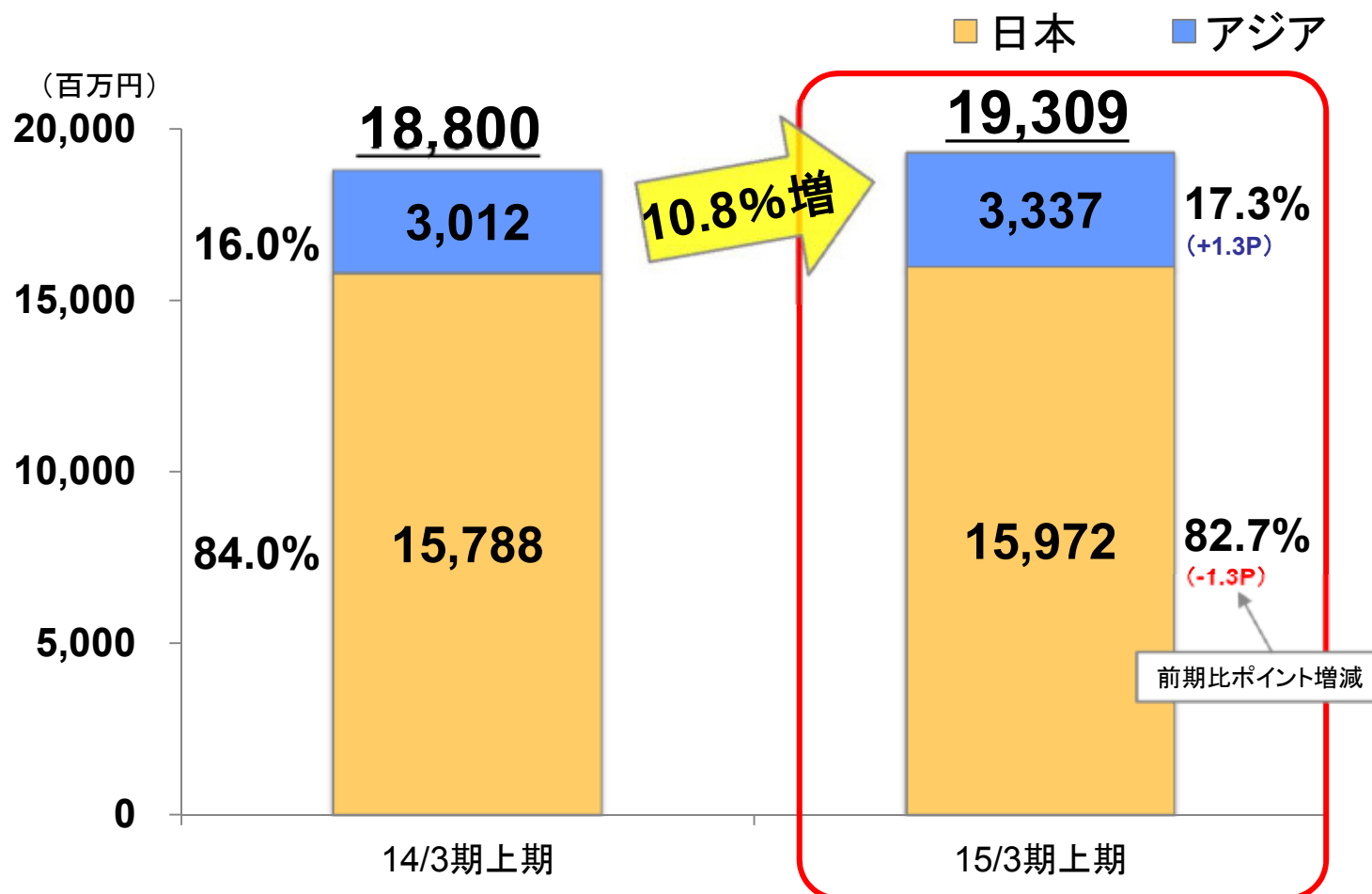
セグメント	セグメント利益の主な増減要因
貨物自動車運送事業 トラック等を使用して商品を運送する事業	◆ 営業収益の減少に伴うもの ◆ 外部委託費の増加 [日本ロジテム] [阪神ロジテム] ◆ 燃料価格の高止まり [日本・ベトナム各社]
センター事業 商品の入出庫等の荷役・流通加工などを行う事業	◆ 営業収益の増加に伴うもの
アセット事業 商品の倉庫の保管、不動産賃貸借を行う事業	◆ 倉庫稼働率の低下 [日本ロジテム]
その他事業 上記に付随する事業(引越・施工・輸出入通関・旅客運送等)	◆ 一部得意先工場内業務請負の契約が終了 [ロジテムエージェンシー] ◆ 人件費、車両償却費の増加 [LOGITEM VIETNAM HOLDING] [LOGITEM VIETNAM NO.1]



セグメント別営業収益(所在地別)

海外の収益が10.8%増加、構成比が17%を超える（前年同期比）

所在地別

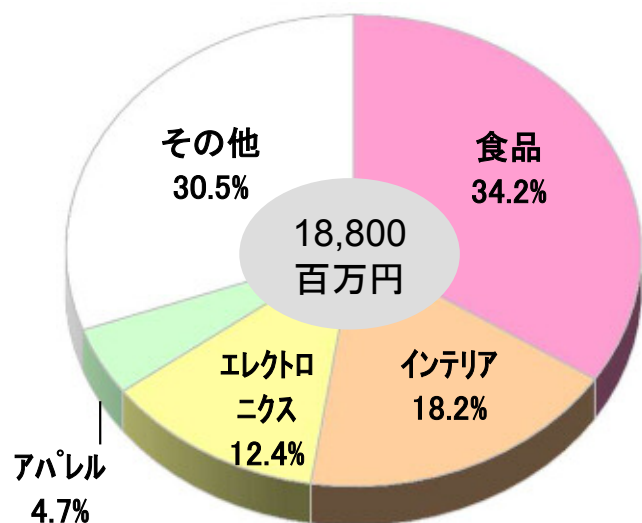




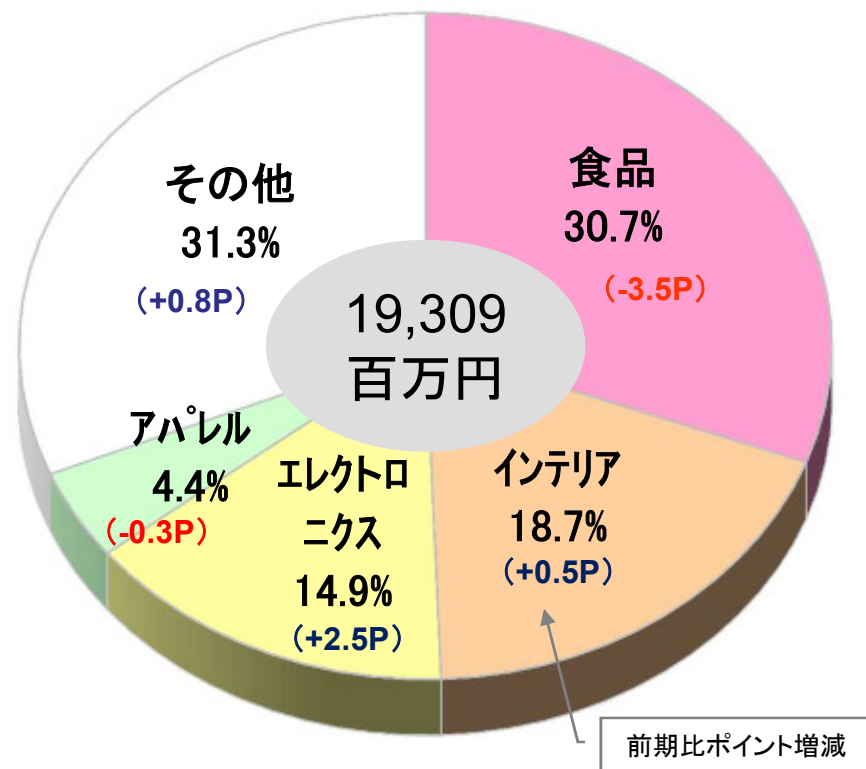
取扱い品目別情報

エレクトロニクスが取扱いが大きく伸びる

＜2014年3月期 上期＞



＜2015年3月期 上期＞





品目別営業収益(前期比較)

(単位: 百万円)

	14/3期上期	15/3期上期			主な増減要因
	実績	実績	増減	増減率	
食 品	6,436	5,934	-501	-7.8%	 ■ 既存得意先の取扱いの減少 [日本ロジテム] [ロジテムトランスポート] [角谷運送] ■ 得意先工場内請負業務の一部契約が終了 [ロジテムエージェンシー]
イ ン テ リ ア	3,414	3,609	+194	+5.7%	 ■ 既存得意先の取扱いの増加 [日本ロジテム] [阪神ロジテム]
エレクトロニクス	2,337	2,871	+534	+22.9%	 ■ 既存得意先の取扱いの増加 ■ 前期中に受注した得意先が期初から寄与 [日本ロジテム]
ア パ レ ル	890	856	-33	-3.8%	 ■ 既存得意先の取扱いの減少 ■ 既存得意先との契約が終了 [日本ロジテム]
そ の 他	5,723	6,037	+314	+5.5%	 ■ 既存得意先の取扱いの増加 [ロジテムエンジニアリング] ■ 旅客自動車運送事業の拡大 [LOGITEM VIETNAM NO.1]



外的要因による業績への影響

燃料価格の高騰により費用負担増、為替変動により収益増

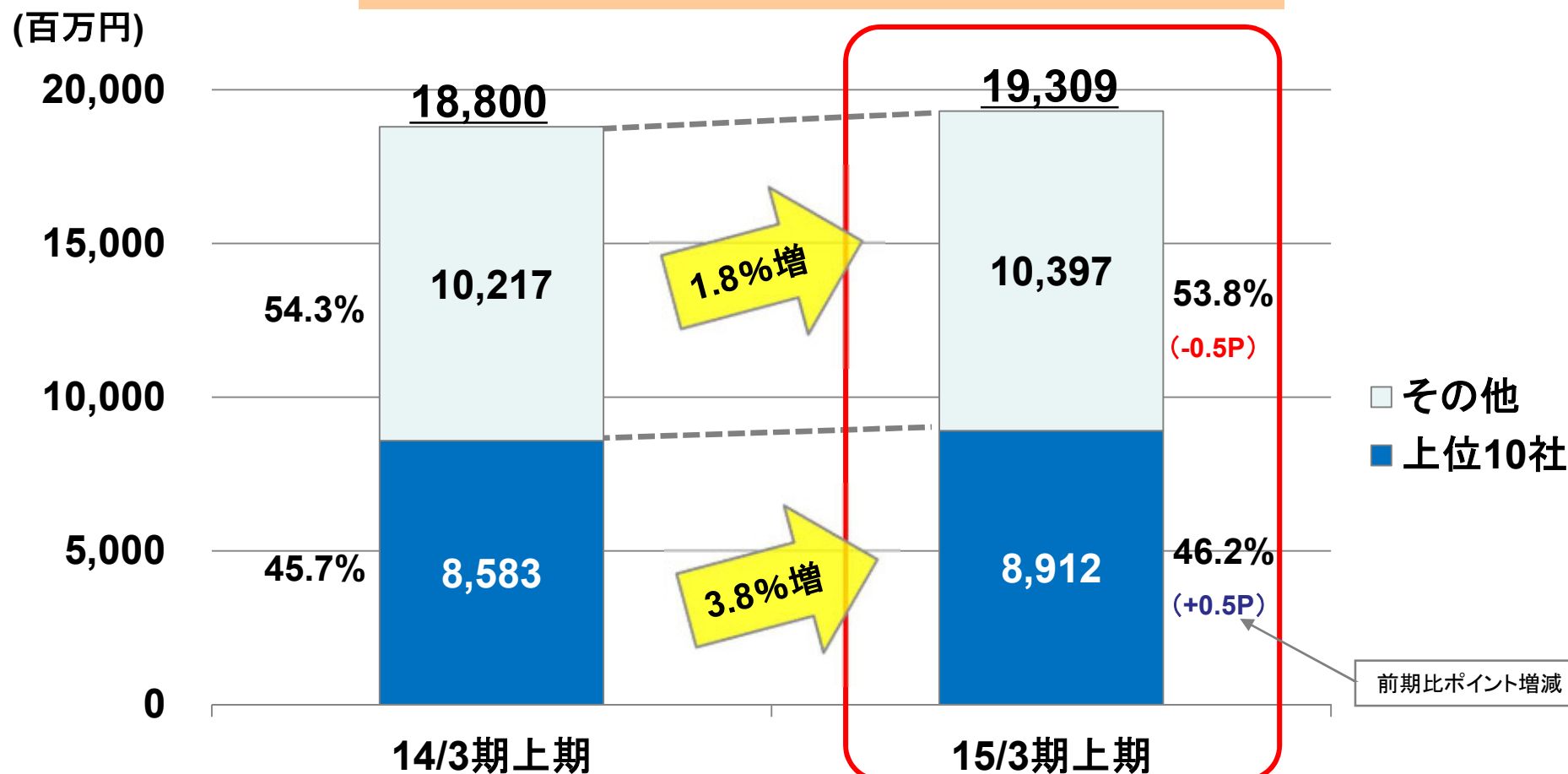
	連結業績に与えた 影響額	参考数値										
燃料(軽油)価格 の変動	営業原価(燃料費) +39百万円 (日本:+25百万円) (ベトナム:+14百万円)	平均購入単価(リットルあたり)										
		<table><tr><th></th><th>15/3期上期</th><th>14/3期上期</th><th>増減率</th></tr><tr><td>ベトナム (使用量)</td><td>21,530VND (2.7百万ℓ)</td><td>20,458VND (3.2百万ℓ)</td><td>+5.2%</td></tr><tr><td>日 本 (使用量)</td><td>120.7円 (1.9百万ℓ)</td><td>108.2円 (2.0百万ℓ)</td><td>+11.6%</td></tr></table>		15/3期上期	14/3期上期	増減率	ベトナム (使用量)	21,530VND (2.7百万ℓ)	20,458VND (3.2百万ℓ)	+5.2%	日 本 (使用量)	120.7円 (1.9百万ℓ)
	15/3期上期	14/3期上期	増減率									
ベトナム (使用量)	21,530VND (2.7百万ℓ)	20,458VND (3.2百万ℓ)	+5.2%									
日 本 (使用量)	120.7円 (1.9百万ℓ)	108.2円 (2.0百万ℓ)	+11.6%									
為替(円安)の変動	営業収益 +1億54百万円 営業利益 +4百万円	年間為替レート(TTM)										
		<table><tr><th></th><th>15/3期上期</th><th>14/3期上期</th><th>増減率</th></tr><tr><td>ベトナム (VND)</td><td>1VND=0.00484円 (1円= 207VND)</td><td>1VND=0.00457円 (1円= 219VND)</td><td>5.9% の円安</td></tr></table>		15/3期上期	14/3期上期	増減率	ベトナム (VND)	1VND=0.00484円 (1円= 207VND)	1VND=0.00457円 (1円= 219VND)	5.9% の円安		
	15/3期上期	14/3期上期	増減率									
ベトナム (VND)	1VND=0.00484円 (1円= 207VND)	1VND=0.00457円 (1円= 219VND)	5.9% の円安									

※連結業績に与えた影響額は、前期の期中に設立したLOGITEM MYANMARを除き、グループ間取引を加味した数値



クライアントの状況

上位10社の売上シェアは46.2%



B2B物流をクライアントから一括請負受注



主な新規得意先の開発実績(国内)

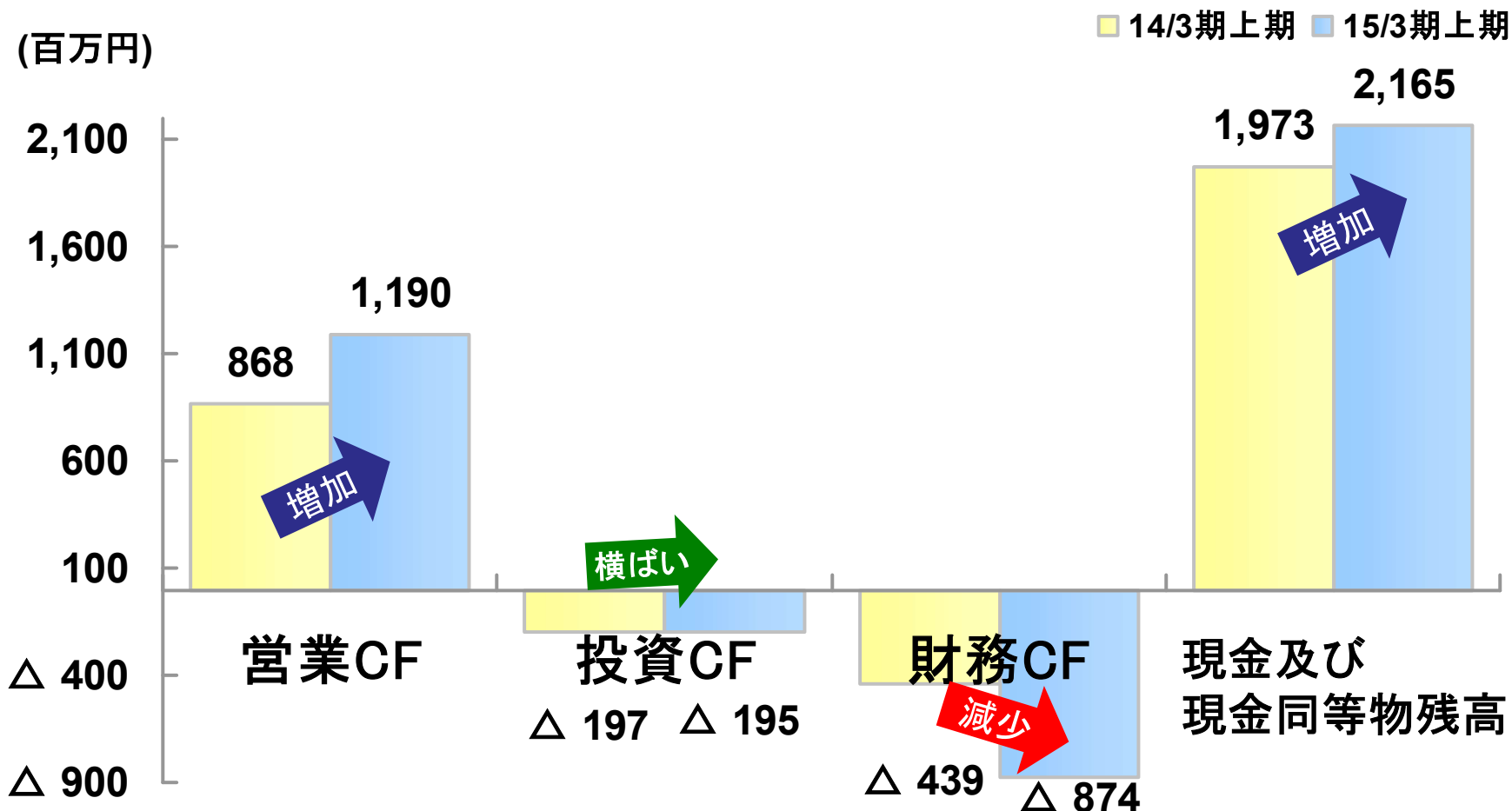
多様な業種の得意先を受注

取扱品目		その他	その他	食品	エレクトロニクス	食品	エレクトロニクス	その他	アパレル
取扱貨物		書籍関連	通販関連	飲料	通信機器	即席麺	発電設備関連	通販関連	シューズ関連
取引範囲	貨物自動車 運送事業	○	—	○	○	○	○	○	○
	センター事業	○	○	○	○	○	—	○	○
	アセット事業	○	○	○	○	○	—	○	○
本稼働時期		14年4月	14年4月	14年4月	14年7月	14年9月	14年9月	14年9月	14年9月
営業拠点		神奈川県	東京都	埼玉県	神奈川県	静岡県	三重県 千葉県	神奈川県	神奈川県

※2015年3月期に国内において受注した新規得意先から主な実績を抜粋



キャッシュ・フロー



主な増減要因

営業CF: 減価償却費の増加および未払又は未収消費税等の増加

財務CF: 社債の償還の支出およびリース債務の返済による支出



本日の内容

1. 2015年3月期 第2四半期決算の実績
2. 2015年3月期 通期の見通し
3. 今後の取り組み



下期の見通し

下期は、営業利益・経常利益で黒字の見通し

(単位:百万円)

	15/3期 上期(実績)	15/3期 下期(計画)	見通し
営業収益	19,309	20,191	<営業収益> ◆既存得意先の取扱いが増加 ◆新規得意先の獲得と上期に受注した得意先の稼働 ◆料金改定による効果 ◆ベトナムドンが円安に推移 <営業利益> ◆地域別管理体制が機能し、各セグメント利益が改善 ◆料金改定による効果
営業利益又は 営業損失(△)	△135	185	
(同利益率)	—	0.9%	
経常利益又は 経常損失(△)	△58	148	
(同利益率)	—	0.7%	
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	△98	△12	
(同利益率)	—	—	
配当金	4円	4円	



通期の見通し

期初計画を下方修正するも、増収は確保

(単位: 百万円)

	14/3期 実績	15/3期 計画(修正)	増減	増減率	15/3期 計画(期初)	増減	増減率
営業収益	38,462	39,500	+1,038	+2.7%	40,500	-1,000	-2.5%
営業利益又は 営業損失(△)	402	50	-352	-87.6%	650	-600	-92.3%
(同利益率)	1.0%	0.2%	-0.8P		1.6%	-1.4P	
経常利益又は 経常損失(△)	335	90	-245	-73.2%	620	-530	-85.5%
(同利益率)	0.9%	0.2%	-0.7P		1.5%	-1.3P	
当期純利益又は 当期純損失(△)	79	△110	-189	—	210	-320	—
(同利益率)	0.2%	—	—		0.5%	—	
1株当たり当期純利益 又は当期純損失(△)	5.82円	△7.17円	-12.99円	—	3.65円	-10.82円	—
配当金	8円	8円	0円	±0.0%	8円	0円	±0.0%

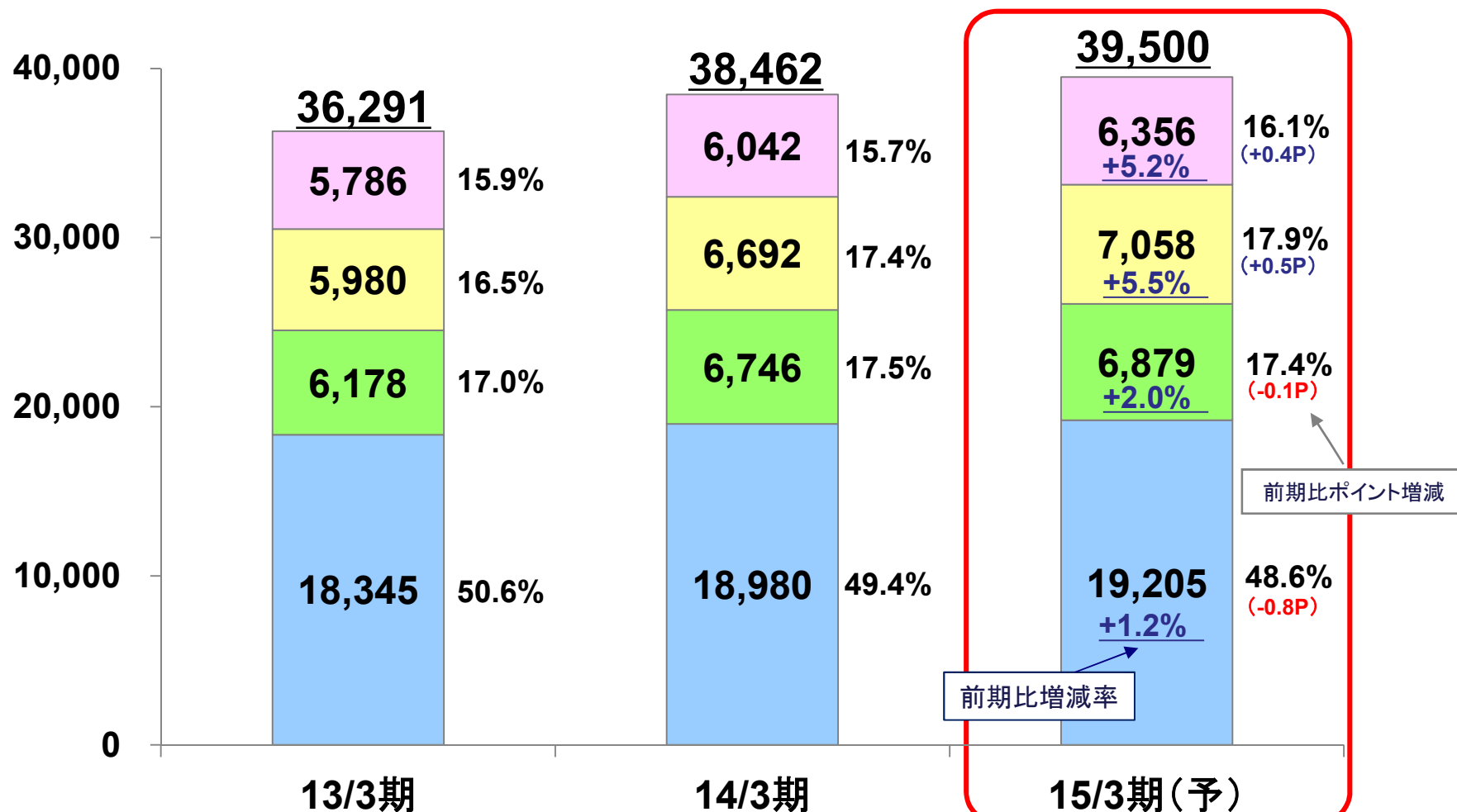
主要為替レート(TTM)	14/3期	15/3期(修正時予)	15/3期(期初予)
VND(ベトナムドン)	1VND=0.00465(1円=215VND)	1VND=0.00485円(1円=206VND)	1VND=0.00476円(1円=210VND)



セグメント別営業収益(事業の種類別)の見通し

全てのセグメントで増収の計画

■ 貨物自動車運送事業 ■ センター事業 ■ アセット事業 ■ その他事業





本日の内容

1. 2015年3月期 第2四半期決算の実績
2. 2015年3月期 通期の見通し
3. 今後の取り組み



今後の取り組み

国内

3 P L 事業の拡大

- グループ力を結集した営業活動の推進による新規獲得と既存取引の深耕
- 得意先のニーズに対応した**スピード感のある拠点展開の推進**
- (仮称)「**綾瀬営業所**」および(仮称)「**吉見営業所**」の安定稼働と収益基盤の確立
- 通販物流の積極的な営業活動の展開
- 地域別管理体制の確立による業務の最適化・効率化の推進

海外

アジア地域の事業展開の加速

- 経営資源(事業用車両・倉庫設備)の更なる充実と効果的な活用(ベトナム)
- 冷凍冷蔵分野を含めた**食品物流**の取扱いの拡充(ベトナム)
- **商流**を活かした物流業務の取り込み(ベトナム)
- 新規事業(小口混載便)の取り組み(ベトナム)
- 国際陸上輸送の一層の強化(ベトナム・タイ・ラオス)



今後の取り組み （国内）



来期に2棟の大型物流センターを開設へ

当社グループ最大級の面積となる2拠点を来期開設予定

名 称	綾瀬営業所(仮称)	吉見営業所(仮称)
完成予想図		
所 在 地	神奈川県綾瀬市小園771	埼玉県比企郡吉見町
ア ク セ ス	圏央道「海老名IC」から約6km、小田急小田原線「海老名駅」から約2.6km、東名高速道路「綾瀬スマートIC(仮称)」から約0.5km	関越道「東松山IC」から約4.5km、圏央道「川島IC」から約7.3km、東武東上線「東松山駅」から約3.5km
敷 地 面 積	9,589坪	約10,285坪
延 床 面 積	20,764坪	約18,755坪
規 模・構 造	地上5階建、免震PC構造、一部鉄骨造 ※1階に両面バース、3・4階はランプウェイにより上層階に直接乗り入れが可能	地上4階建、鉄骨造 ※1階に両面バース(高床式、低床式)
荷役機器等	荷役用EV:1-2階・4-5階各2基、垂直搬送機:1-2階・4-5階各4基	荷役用EV:4基、垂直搬送機:6基
稼働時期	平成27年5月(予定)	平成27年9月(予定)



初進出エリアを含め積極的な拠点展開

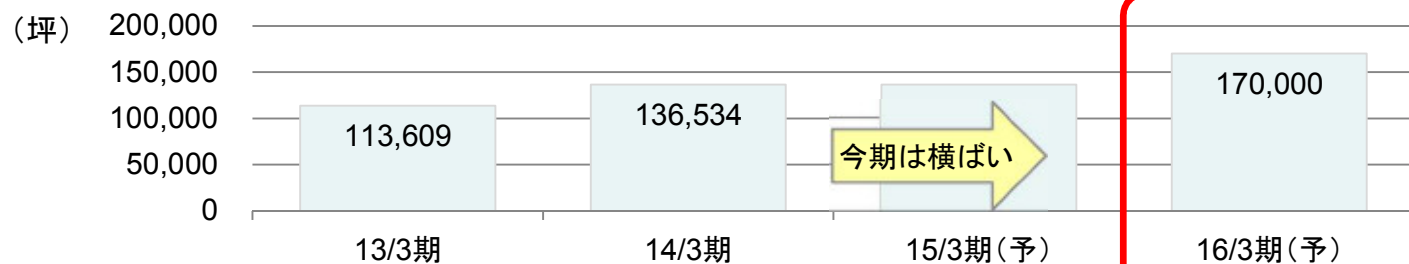
得意先のニーズに対応した拠点展開を加速し来期17万坪へ

2014年3月期以降に新設または新設予定の拠点

開設時期	エリア	名称	拠点面積	取扱品目	備考
2013年6月	埼玉県	埼玉営業所	14,764坪	食品、自動車部品他	最大規模(当時)の拠点
2013年9月	埼玉県	川島倉庫	2,476坪	通販	2014年7月に賃借終了
2014年1月	千葉県	野田南倉庫	3,673坪	エレクトロニクス、食品	野田市に2ヶ所目となる拠点
2014年10月	群馬県	伊勢崎センター	440坪	エレクトロニクス	群馬県に初進出となる拠点
2014年10月	三重県	亀山センター	2,244坪	エレクトロニクス	三重県に初進出となる拠点
2015年5月(予定)	神奈川県	綾瀬営業所(仮称)	20,764坪	インテリア他(予定)	最大規模の拠点
2015年9月(予定)	埼玉県	吉見営業所(仮称)	約18,700坪	食品他(予定)	最大級の規模の拠点

保有・賃借倉庫面積(国内)

注) 当社および国内連結子会社の合計 (持分法適用関連会社は除く)





福岡ロジテム(持分法適用関連会社) アイランドシティの新拠点が稼働

2014年5月に開設、11月までに稼働率100%へ



賃借物件	ロジポートアイランドシティ博多
所在地	福岡市東区みなと香椎2-3-4
アクセス	九州自動車道「福岡IC」約8km 都市高速「香椎浜IC」約3km
敷地面積	13,250坪
建築面積	14,815坪(1階6,796坪を賃借)
構造	鉄骨造2階建
取扱品目	インテリア、食品等

福岡ロジテム株式会社概要

本社所在地	福岡県糟屋郡宇美町
資本金	6,000万円
設立年月	2005年10月
事業内容	貨物利用運送、倉庫保管
従業員数	183名(臨時社員・派遣社員含む)(2014年9月末)
営業収益	33億円(2014年3月期)
株主	日本ロジテム(株)50% コバヤシライン(株)50%

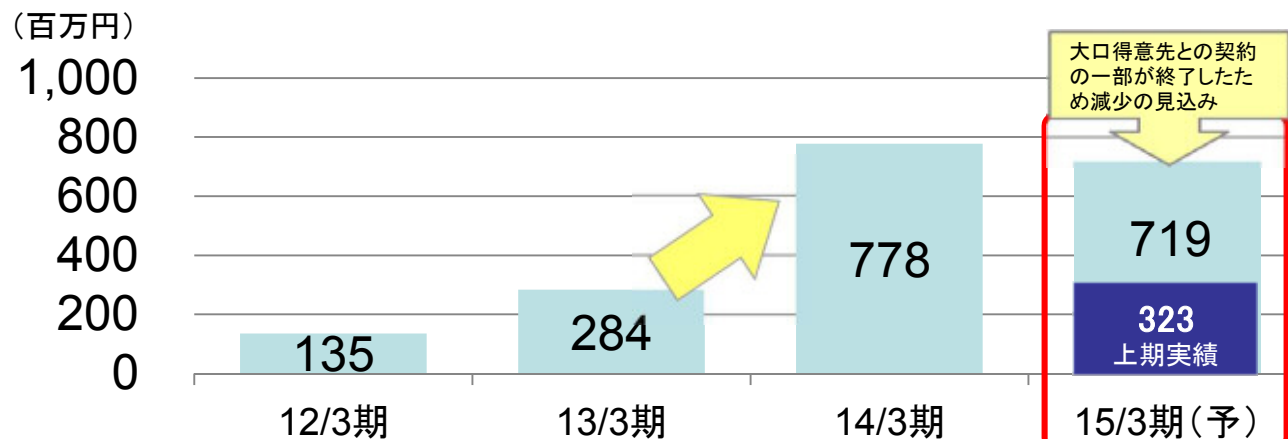


通販物流への取組みも引き続き強化

「通販推進課」を中心に積極的な営業活動を展開



通販物流の売上高推移



通販物流の取引実績

取扱貨物	取引開始	拠点
アパレル	2012年9月	千葉県
生活雑貨	2012年11月	埼玉県
生活雑貨	2013年2月	千葉県
生活雑貨	2014年4月	東京都
デジタル周辺機器	2014年9月	神奈川県

※2013年3月期以降に受注した主な実績を抜粋





売電事業を開始

環境に配慮し、自社施設にソーラーパネルを設置

太陽光発電設備



稼働時期	2014年7月
太陽電池容量	203.28kW
予測発電電力量	206,044kWh(年間)
環境貢献項目	・石油削減効果:ドラム缶(200ℓ)233.9本分/年間 ・CO ₂ 削減効果:64,800.9kg-CO ₂ /年間



名古屋営業所

所在地	愛知県名古屋市港区宝神
敷地面積	1,791坪
延床面積	2,454坪
構造	鉄骨造 地上4階建(低床式倉庫)
取扱品目	食品、アパレル通販ほか



今後の取り組み （海外）



ベトナム、冷凍冷蔵食品物流へ参入

日本の食材や日系食品メーカーの冷凍冷蔵品をベトナム国内へ流通

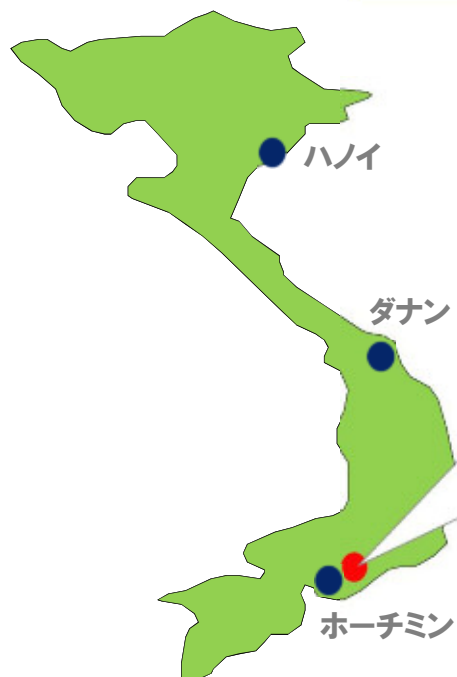
日本など海外やベトナム国内から入庫

合併会社の冷凍冷蔵倉庫にて保管
(温度管理)

ロジテムベトナムグループによるチルド配送

コールドチェーン※1

※1 生産～消費まで一貫して低温・冷蔵・冷凍に保ったまま流通させる物流方式



名 称	(仮称)CLK COLD STORAGE CO.,LTD.	
所 在 地	ベトナム国ビンズン省 (ホーチミン市郊外)	
敷地面積	約20,000㎡(約66,000坪)	
延床面積	約9,300㎡(約2,800坪)	
設 備	冷凍冷蔵設備(3温度帯)	
営業開始	2016年1月(予定)	
出資比率	 26%  25%  49%	

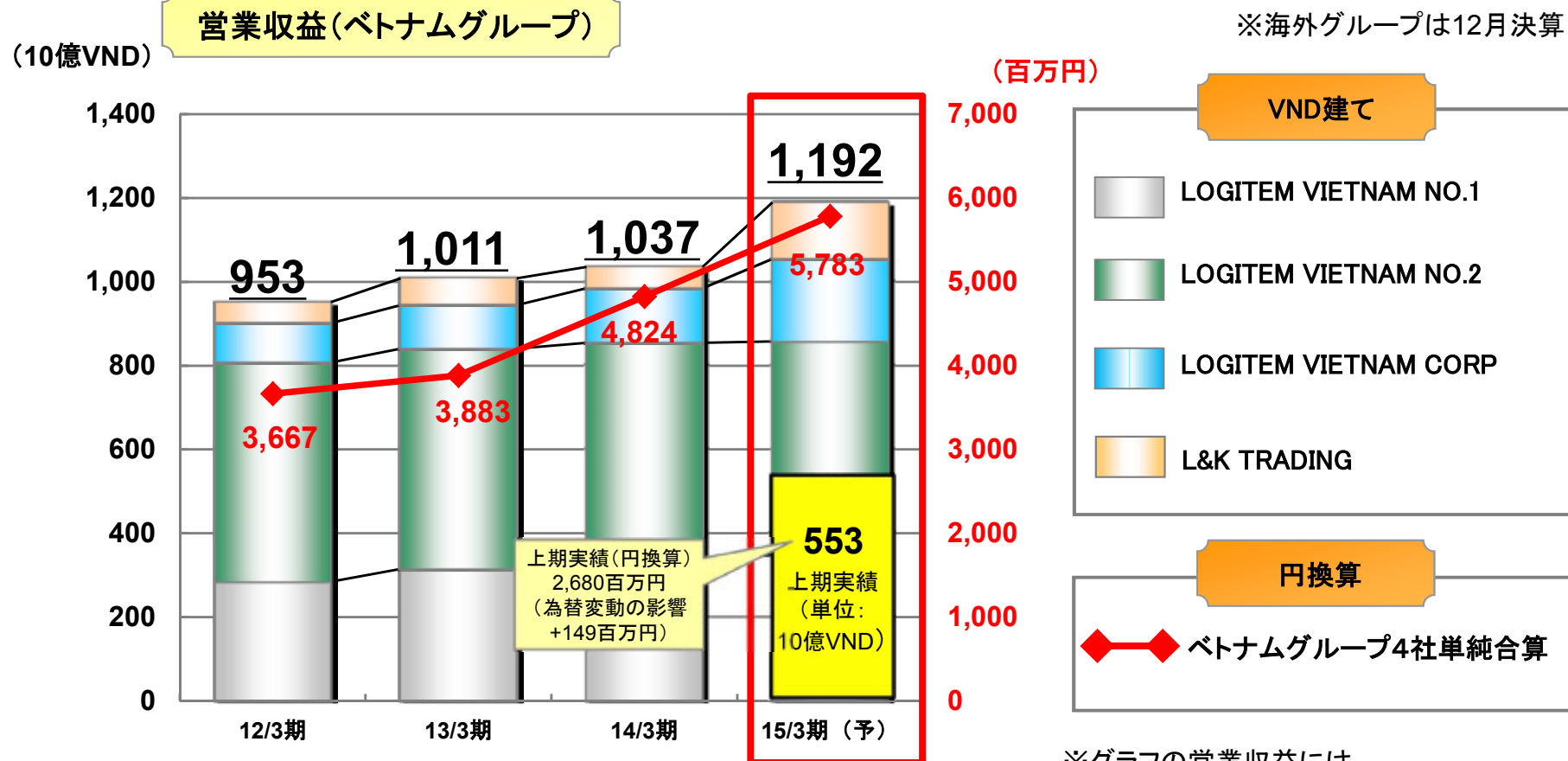


注)画像はロジテムベトナムの既存倉庫(イメージ図)



事業拡大続くベトナムグループ

現地通貨(ベトナムドン)建てにおいても増収の計画



※グラフの営業収益には、
グループ間取引が含まれております。

ベトナムドン (VND)レート	0.00385円 (1円=260VND)	0.00384円 (1円=260VND)	0.00465円 (1円=215VND)	0.00485円 (1円=206VND)
--------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------



ベトナム各事業の重点施策

ベトナムグループ各社に対する経営指導・統括管理

LOGITEM VIETNAM HOLDING & INVESTMENT COMPANY LIMITED

- ・ベトナムグループ各社に対する経営指導の強化と効果的な経営資源の投下
- ・2015年AFTAを見据えたインドシナ半島における物流網の確立(ベトナム・タイ・ラオス・ミャンマー)

旅客自動車運送事業

- ・人材の確保と育成による高品質なサービスの提供
- ・LOGITEM MYANMAR に対するノウハウの水平展開

LOGITEM VIETNAM CORP.NO.1



物流事業(貨物自動車運送事業・倉庫業)

- ・食品物流の拡充と付加価値の高い輸送サービス(小口混載便)の構築
- ・充実した経営資源とノウハウを最大限に活かした物流サービスの提供

LOGITEM VIETNAM CORP.

LOGITEM VIETNAM CORP.NO.2



輸出入・卸売・小売業

- ・ベトナムグループ各社とロジテムインターナショナルとの連携強化
- ・商流と物流の一体となった営業活動の推進

LOGITEM VIETNAM TRADING CO.,LTD.

L & K TRADING CO.,LTD.

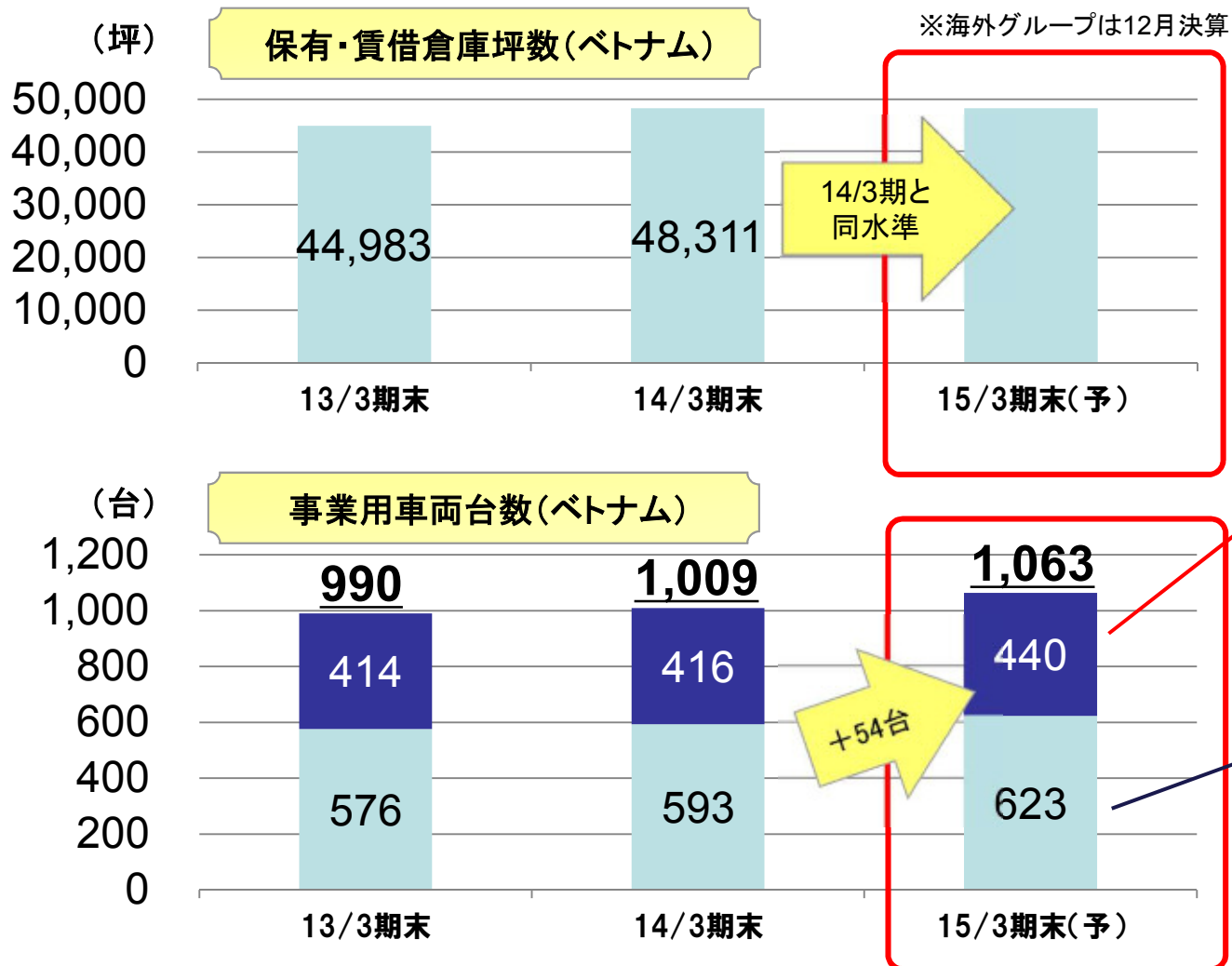


協業体制を推進



ベトナム、事業用車両を増強

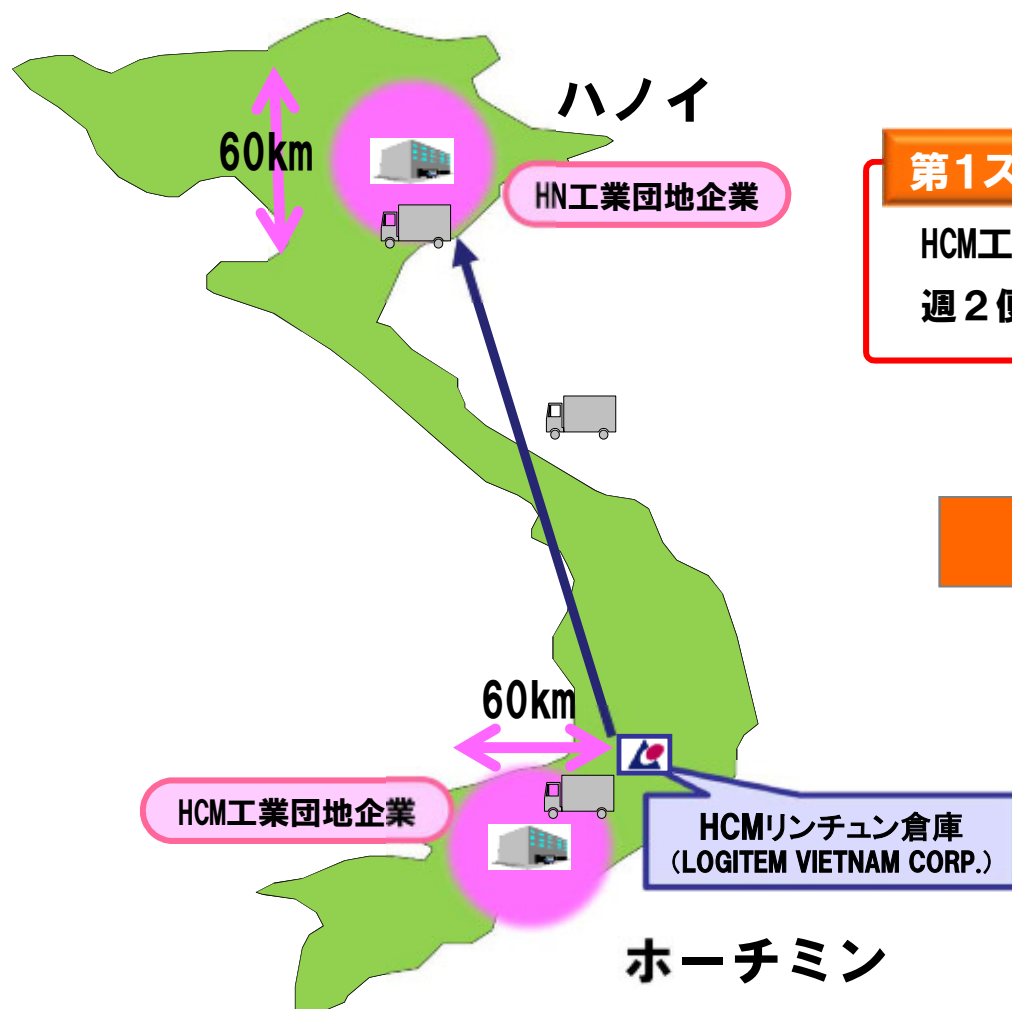
事業用車両台数は1,000台超に





ベトナム、小口混載便を開始へ

2014年7月より営業活動を推進



第1ステップ

HCM工業団地からHN工業団地へ集配
週2便の幹線輸送にてリードタイム3日

第2ステップ

双方向の集配
集配エリアの拡大
集配車両・幹線車両の増便

小口混載便(ベトナム)

提供エリア	ハノイ・ホーチミンの当社拠点60km圏内
車両台数	約20台(集荷・配達)
開始時期	2014年7月



ベトナム、食品物流の取扱い拡大

日系食品メーカーの取扱いが堅調に推移

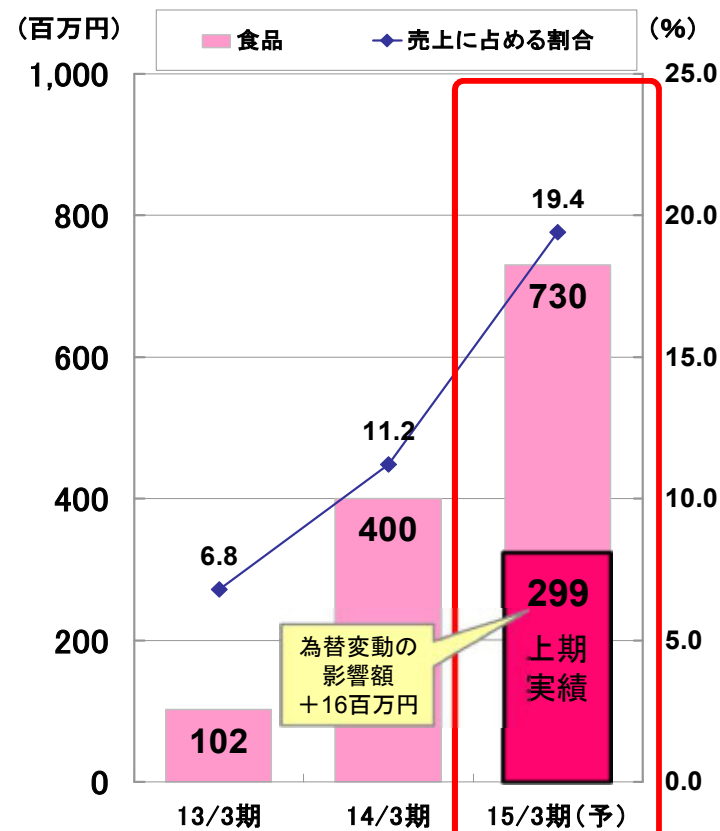
- ◆ 配送センター内での入出庫・保管・在庫管理
- ◆ 各配送センターから店舗までのトラック輸送
- ◆ 各セールスデポの営業用車両リース業務
(車両168台稼働2014. 9月実績)



◆ 工場の構内作業24時間体制、配送



食品物流の営業収益推移(ベトナム)



※LOGITEM VIETNAM CORPとLOGITEM VIETNAM NO.2
の合算売上に占める食品関連の売上高とその割合



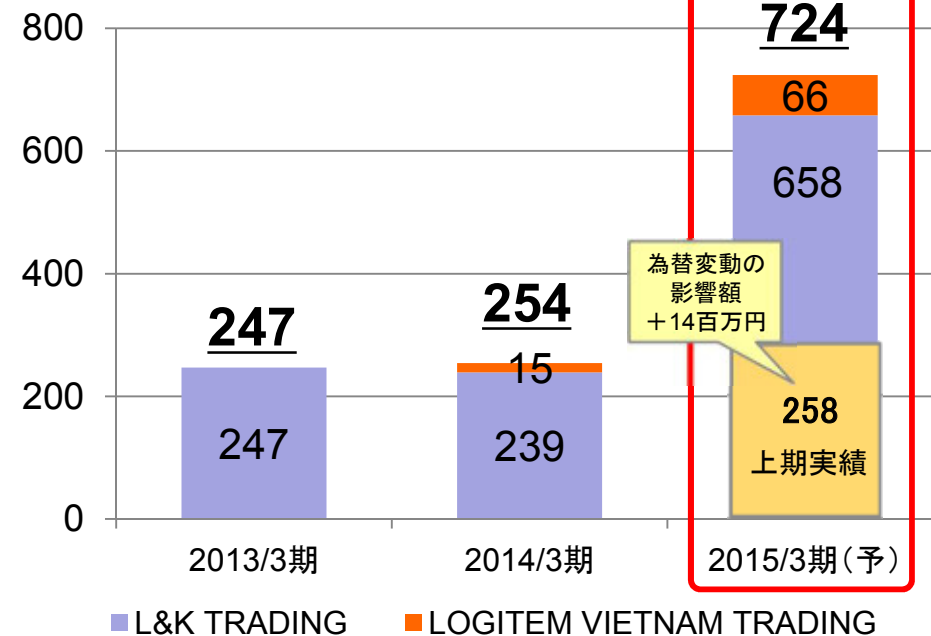
ベトナム、物品販売事業が好調

卸売、小売りが好調



営業収益

(百万円)



※グラフの営業収益には、グループ間取引が含まれております。



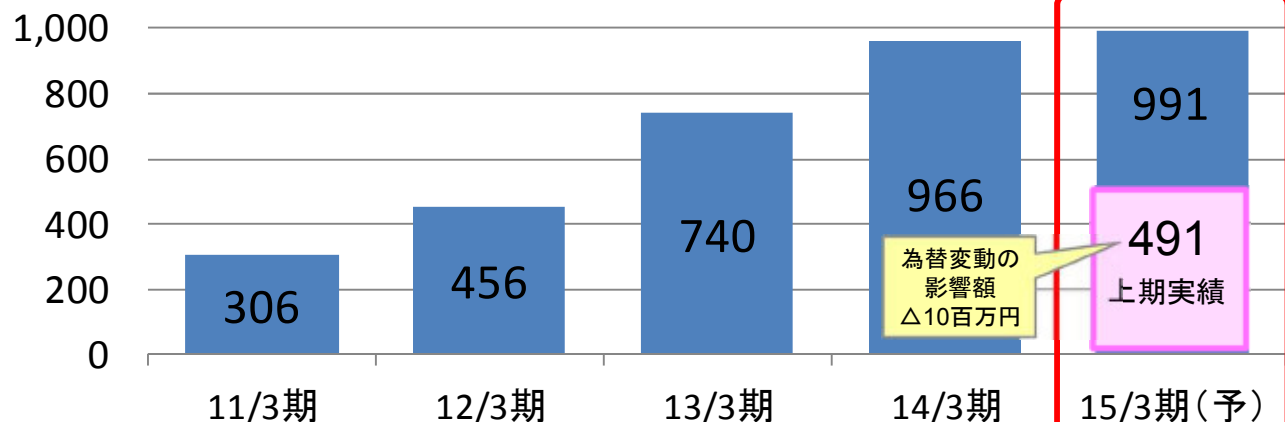
タイ、業績は堅調に推移

既存得意先の取扱いが増加

1. 通関の取り扱いが増加
2. 農地有機肥料散布業務の拡充
3. 施工作業員派遣業の増加
4. 食品関連の取り扱いが増加
5. 東西回廊陸上輸送の営業強化



営業収益: LOGITEM (THAILAND) CO., LTD.



LOGITEM (THAILAND) CO., LTD.

所在地	バンコク市
資本金	10,000千BAHT (約32百万円)
設立年月	1992年11月
事業内容	通関、倉庫保管、 貨物自動車運送、 貿易代行、引越
従業員数	310名
倉庫坪数	2,672坪
トラック台数	42台
取扱品目	食品・インテリア・その他

2014年6月現在



ラオス、国際陸上輸送の強化

東西経済回廊を利用した光学機器メーカーの工場間輸送が増加

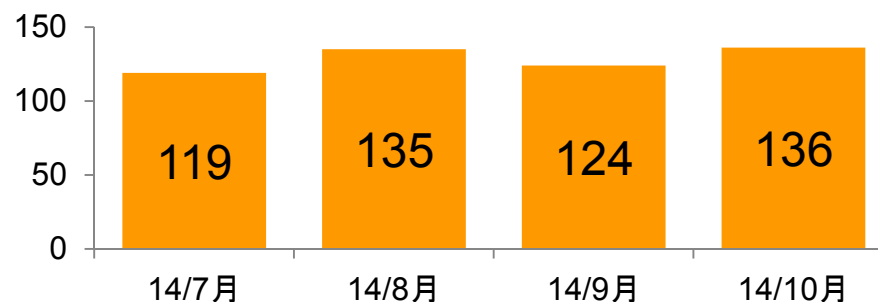


日系光学機器メーカー
ラオス工場
(当社敷地内に建設)



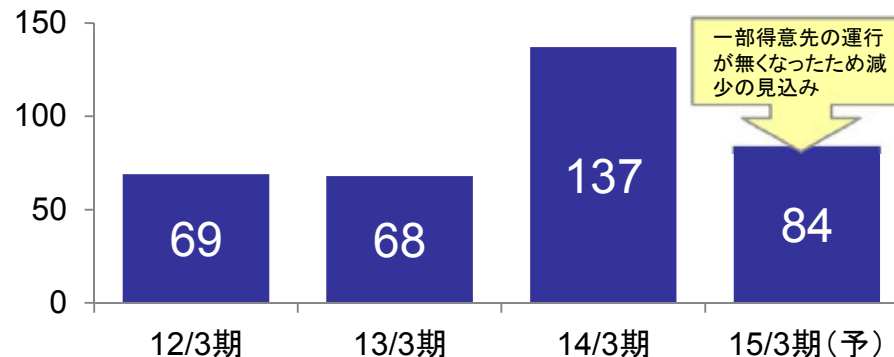
(月間) 運行実績 (ラオス⇄タイ)

運行回数/月



(年間) 運行実績 (ベトナム⇄タイ)

運行回数/年





ミャンマー、来期に物流事業参入を検討

現在は旅客運送事業に注力し、現地の物流事情を調査中

第1ステップ

旅客自動車運送事業

・ハイヤー事業



第2ステップ

物流事業

・貨物自動車運送事業
・倉庫保管



稼働車両(車種別台数)

小 型 乗 用 車	4台
中 型 乗 用 車	6台
R V 車	11台
小 型 バ ス	2台
合 計	23台

LOGITEM MYANMAR CO.,LTD.

所 在 地	ヤンゴン市
資 本 金	3,000千USDル(約3億円)
設 立	2013年10月
営業開始	2013年11月
従業員数	33名
出資比率	日本ロジテム(株) 65%、 MYANMAR BELLE COMPANY LIMITED 35%

※2014年10月現在



資本政策について(配当)

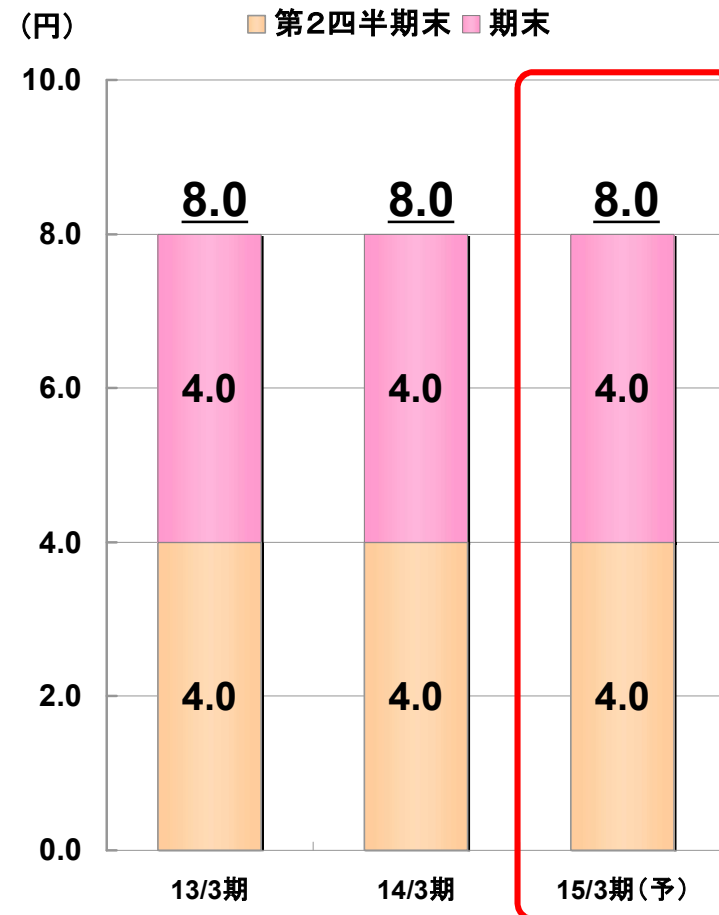
基本方針

安定配当の継続

株主の皆様に対する**安定した配当**の継続を経営の最重要課題の一つとして位置付けており、業績の進展状況や配当性向等を勘案し、利益配分に積極的に取り組んでいく方針です

	15/3期 (予想)	14/3期 (実績)
第2四半期末	4.0円	4.0円
期 末	4.0円	4.0円
年 間	8.0円	8.0円
配 当 性 向	—%	137.4%

1株当たり配当額(年間)





日本一信頼される企業グループを目指す

保管、荷役、流通加工、情報システム、3PLへと進化するロジスティクス業界





【参考資料】 設備投資の状況

[有形固定資産]

2014年3月期(実績)

	取得額	概要
日本ロジテム	68億87百万円	リース資産(埼玉営業所65億5百万円) 事業用車両・運搬具等購入 倉庫建物外壁改修・LED灯具導入 (うち、ベトナム2億17百万円)
国内連結子会社	2億12百万円	
海外連結子会社	2億97百万円	
合計	73億96百万円	

2015年3月期(予定)

	取得額	概要
日本ロジテム	6億66百万円	発電設備導入 事業用車両・運搬具等購入 倉庫建物外壁改修・LED灯具導入 (うち、ベトナム1億81百万円)
国内連結子会社	1億81百万円	
海外連結子会社	3億85百万円	
合計	12億32百万円	



【参考資料】 当社グループの概要①

ロジテムグループの事業

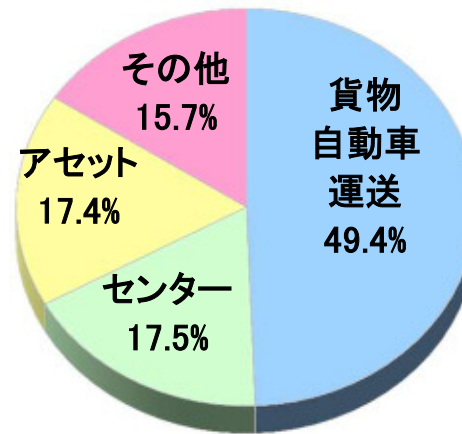
事業の種類別セグメント

貨物自動車運送事業
トラックなどを使用して貨物を運送する事業

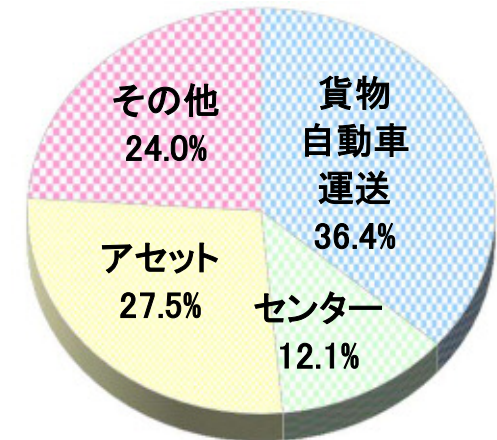
センター事業
貨物の入出庫などの荷役、流通加工、事務代行を行う事業

アセット事業
貨物の保管、不動産賃貸借および仲介を行う事業

その他事業
引越事業、施工関連事業、輸出入通関事業、旅客自動車運送事業などの物流周辺事業



連結売上高

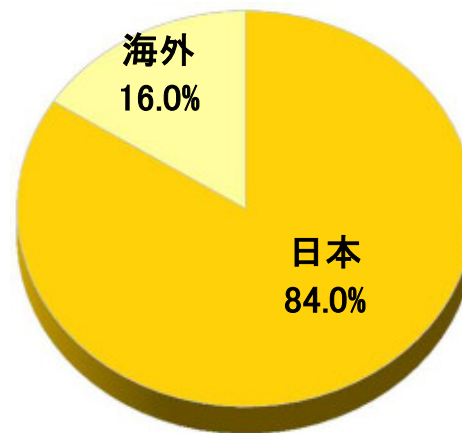


セグメント利益

所在地別セグメント

日本

海外
ベトナム、中国、台湾、タイ、ラオス



連結売上高

(14年3月期データ)



連結子会社

持分法適用会社

日本ロジテム

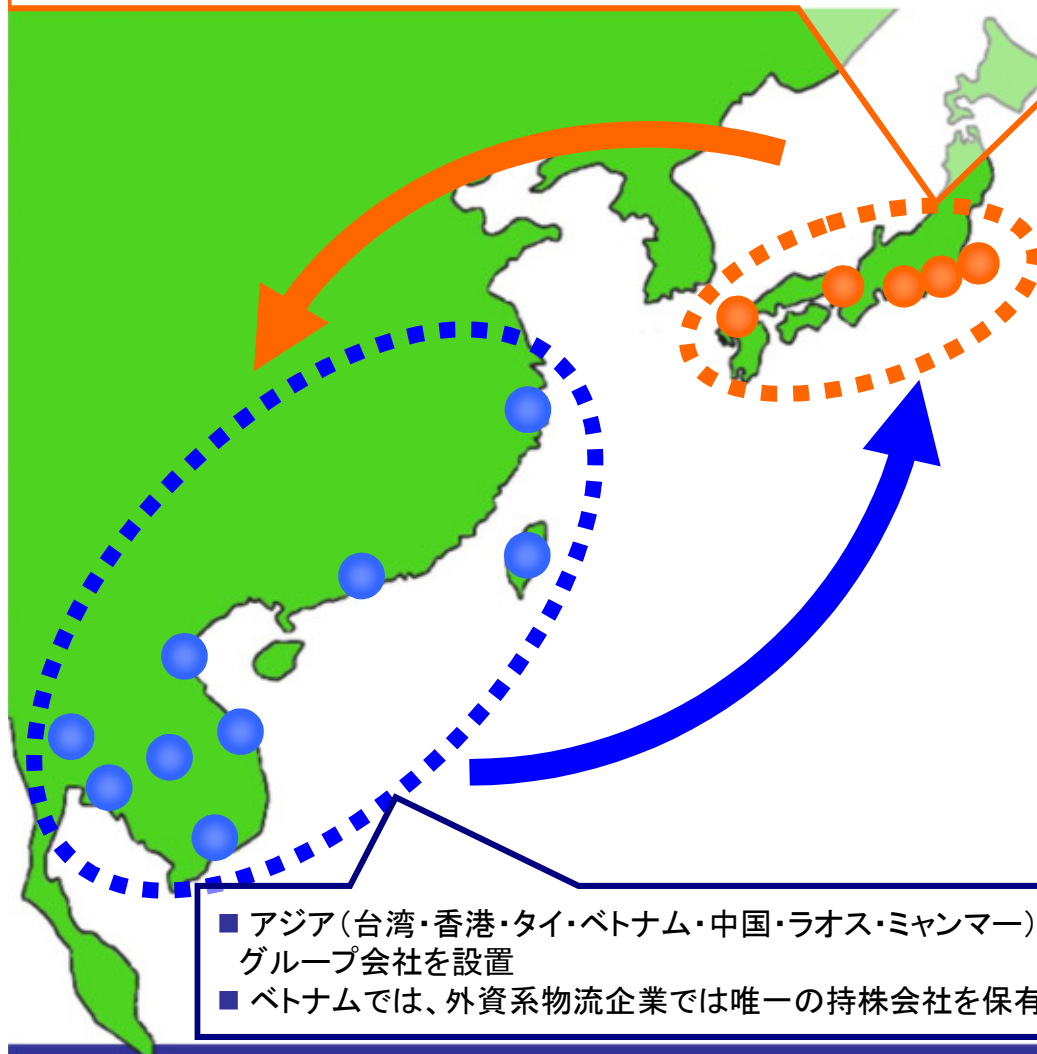
(貨物自動車運送、倉庫保管【関東】【中部】)





【参考資料】 当社グループの事業展開

- 首都圏を中心に展開、中部・関西・中国・四国・九州にグループ会社の拠点を設置
- 食品・インテリア・エレクトロニクス・アパレルなど幅広い取扱品目の物流ノウハウを蓄積



- アジア(台湾・香港・タイ・ベトナム・中国・ラオス・ミャンマー)にグループ会社を設置
- ベトナムでは、外資系物流企業では唯一の持株会社を保有

国内(11社)

東京	日本ロジテム株式会社 ロジテムエージェンシー株式会社 ロジテムインターナショナル株式会社 ロジテムエンジニアリング株式会社 株式会社ロジテム軽貨便 ロジスメイト株式会社※
千葉	ロジテムトランスポート株式会社
愛知	角谷運送株式会社
兵庫	阪神ロジテム株式会社 阪神ロジテムサポート株式会社
福岡	福岡ロジテム株式会社※

海外(14社)

台 湾	LOGITEM TAIWAN CO.,LTD.
香 港	LOGITEM HONG KONG CO.,LTD.
タ イ	LOGITEM(THAILAND)CO.,LTD. TRANCOM BANGKOK CO.,LTD..※
ベ ト ナ ム	LOGITEM VIETNAM HOLDING & INVESTMENT COMPANY LIMITED LOGITEM VIETNAM CORP. LOGITEM VIETNAM CORP.NO.1 LOGITEM VIETNAM CORP.NO.2 L&K TRADING CO.,LTD. LOGITEM VIETNAM TRADING CO.,LTD.
中 国	LOGITEM SHANGHAI CORP. LOGITEM SHANGHAI WAREHOUSE CORP.
ラ オ ス	LOGITEM LAOS GLKP CO.,LTD.
ミ ャ ン マ ー	LOGITEM MYANMAR CO.,LTD.

※持分法適用会社



- 本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点で入手可能な 情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。
- 当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おき願います。



IRに関するお問合せ先

日本ロジテム株式会社 管理部 経営企画課

東京都港区新橋5-11-3

TEL: 03-3433-6711

物流センター・物流アウトソーシングなら

物流相談.com

<http://www.b-soudan.com>